



「時を守り、場を整え、礼を正す」

新学期が始まって約2週間。あわただしい中ですが、授業や給食も始まり、日々の生活が学校らしくなってきました。これから様々な教育活動が行われ、生徒と教職員が共に成長する学校へと進んでいきます。そうした中で、ぜひやってほしいこと、それは「**誰にでもできることを徹底してやり遂げる**こと」です。ちょっと難しい言葉で「**凡事徹底（ぼんじてってい）**」といいます。「誰にでもできること」、それが見出しの3つです。「**新入生を迎える会**」で生徒会の皆さんがそのことを丁寧に説明してくれました。では、**なぜ誰にでもできるこの3つは大切なのでしょうか。**

「**時を守る**」とは**時間を守る**ということです。ただ遅刻をしないということだけではありません。「**相手の時間を大切に**する」ということです。時間は、誰にとっても平等です。**時間を守る人は、周りから「この人は信頼できる」という種をまいていること**になります。その種は、必ず花を咲かせます。



「**場を整える**」とは**掃除**をすることです。自分の周りを整えることは、自分の心を整えることと同じです。ゴミが落ちていないことに気づき、それを拾う。この「**気づく力**」こそが、**友達の小さな変化に気づく「優しさ」**に繋がっていきます。場を整えられる人は、自分自身の心もピカピカに磨いています。

「**礼を正す**」とは**挨拶をし、返事**をすることです。挨拶は「**私はあなたの味方です**」という心の扉を開く合図です。**自分から明るく挨拶ができる人は、どんな場所に行っても受け入れられます**。相手の目を見て、ハキハキと返事をする。それだけで、人と人との絆（きずな）はぐっと強くなります。



これら3つに共通しているのは、「**自分以外の誰かに対する敬意**」です。SNSの中ではない、リアルな世界で作られる大切なものです。この当たり前のことを積み重ねることで、皆さんの周りには自然と人が集まり、助け合える仲間が増えていきます。皆さんが互いに尊重し合い、温かい絆で結ばれた学校になることを願っています。

今、この学校で一人ひとりができることを思考して、しなやかに行動してみよう！

授業を大切にすること

ちょっと計算。1コマの授業はどの教科も50分。1日の授業数は6コマなので、 $50分 \times 6コマ = 300分$ 、つまり1日24時間のうち、何と授業は5時間！この時間は**全国のすべての中学生に与えられた「学びの時間」**！



集中して取り組んだ時間も、ただ座っていただけの時間も、居眠りしてしまった時間も、人生を変える発見やひらめきがあった時間も、すべて同じ5時間。どう過ごすかによって、ものすごい差が生まれるのが授業なのです。

日々の授業の様子を見ていますが、どの学年でも教科の先生方が、みなさんに「**わかってほしい！できてほしい！**」という情熱で、**デジタル教材やさまざまな資料を使ったり、教え方を工夫したりして授業をされています。**

50分後の新しい自分のために、授業を大切にしていますか？